

優しく強い子に！



土砂降りの雨の中
葉山南郷上の山公園の階段の上
ボールを片付けてと言ったのに
4個が転がって雨に打たれている
ただ一人残っていた子と私でボールケースに入れる
6個入りのケースが1つ 3個入りが2つ
その子は自分の荷物を背負い
傘も差さず
両手に6個入りと3個入りを下げて
雨の中をグラウンドの反対側にある駐車場まで歩く
私も3個入りを1つを持ち
杖をついて足を引きずりながら駐車場へ

http://www.minamih.net/
21・3・29(月)
南NEWS no 3

この日葉山に来たメンバーで一番小さい体
でも優しく強い子だ 優しさが強さを生むのだ
コーチの話は目をしっかりと見て聴いている
5年生だが新6年に混じって
要のポジションMFの真ん中でGAMBAっている

全力でDUELして 試合を創る
コーチングも プレスバック・アーリーヒット スプリント
パス&ムーブも オーバーラップも 全部やっつてのける
教えたことは即座の習得
サッカーが大好きで大好きでという気持ちが伝わってくる
観ている楽しいサッカー仲間の一人だ！！
冷たい雨の中 心がほっこり！！



古積3兄弟のお母さんからの嬉しいメールです

最後ちゃんと挨拶ができず、メールで失礼します。

ユウトが3年生で南に入ってからアイルが卒団するまでの約9年間…本当にお世話になりました。
山中湖での合宿、セミナーハウスでの合宿、尾瀬遠征、葉山遠征、統括という重役…息子3人はもちろん私自身もいろいろな経験をさせていただきました。
遠征や試合などたくさん付き添わせてもらい、楽しい思い出や悔しい思い出…を子ども達と共にあじわい、たくさんの思い出ができました。
それも代表やコーチの皆様のおかげと感謝しております。
息子3人は性格もプレスタイルもそれぞれで見ているととても楽しかったです。
南で過ごした日々は息子3人も私も忘れられない思い出です。
もう来週からサッカーの送迎も試合の付き添いもなくなると思うとすごく寂しいですが、次に向かって皆で頑張っていきます。
また、息子たちを連れて遊びにいきますね。
代表もお体ご自愛ください。
本当に長い間ありがとうございました。

古積

※古積さんのメールはお許しを得て掲載しています。

『大河の一滴』 五木寛之著 幻冬舎文庫 p40～41

本当のプラス思考とは、絶望の底の底で光を見た人間の全身での驚きである。そしてそこへ達するには、マイナス思考の極限まで降りていくことしか出発点はない。私たちはいままたしかに地獄に生きている。しかし私たちは死んで地獄へ墮ちるのではない。人はすべて地獄に生まれてくるのである。鳥は歌い花は咲く夢のパラダイスに、鳴り物入りで祝福されて誕生するものではない。

しかし、その地獄の中で、私たちはときとして思いがけない小さな喜びや、友情や、見知らぬ人の善意や、奇跡のような愛に出会うことがある。勇気が体にあふれ、希望や夢に世界が輝いてみえるときもある。人としてと生まれてよかったと心から感謝するような瞬間さえある。皆とともに笑い転げるときもある。

その一瞬を極楽というのだ。極楽はあの世にあるのでもなく、天国や西方浄土にあるのでもない。この世の地獄のただなかにこそあるのだ。極楽とは地獄というこの世の闇の中にキラキラ光ながら漂う小さな泡のようなものなのかもしれない。人が死んだのちに往く最後の場面では決してない。

古積さんからいただいたメールは上の文章にある喜び 友情 善意 愛 希望や夢のようなものです。人として生まれてよかった、サッカーを GAMBA っていてよかったと思わせてくれます。
有難うございます。本当に嬉しいです！！ コーチの皆様と共に喜びます。



葉山遠征
試合前の
ミーティング

いいパフオ
ーマンスを
する子は話
ををしっかり
聴いている。

写真は龍平コーチ提供

葉山の海賊と八王子の山賊です

門脇前監督です。いつもお目にかかるいろいろなお話をします。それが楽しみです。
葉山では毎年1年生の指導をしているそうです。サッカーを好きになってもらうためにGAMBAしているとのことです。



荒井監督のお話では中止になったこの日の大会は5月に開催するという事です。

去年はコロナで中止になったのですが、夏休みの土曜日は葉山の静かな岩場のある海岸で海遊び。明るる日曜日は葉山招待：海人（あまんど）カップを行います。

日程は8月14日(土)・15日(日)です。お盆ですがみんなで楽しめたらと思います。

